

議 事 概 要 書

会議名称	令和2年度 第3回社会教育委員会議（臨時会）
日 時	令和2年11月26日（木） 視察：午前11時20分～午後3時20分 会議（教育委員との懇談）：午後3時30分～午後5時00分
場 所	視察：西箕輪、高遠町 / 会議：伊那市役所 多目的ホール
出席者	伊那市社会教育委員：10名 伊那市教育委員：5名（教育長含む） 事務局：教育次長、学校教育課長、生涯学習課長、係長、担当
議 題	下記のとおり
議 事 内 容	
<p>【「社会教育委員発！我がまちのいいところ10選」研修視察】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・視察先 西箕輪 仲仙寺の「千匹馬図」絵馬、伊那市考古資料館 高遠町 高遠城址公園 <p>【教育委員と社会教育委員の懇談】</p> <p>1 開 会（教育次長）</p> <p>2 あいさつ</p> <p>教育長：教育委員との懇談で、今回は柱として第2次生涯学習基本構想にかかわってお気づきの点などを共に検討していただく機会とした。3日前に高遠歴史博物館の歴博講座に出席した。定員30人のところ多くの申込みがあり、席の間隔を取りつつ席を増やして対応していた。地域の皆さんに大事にさせていただき、自分から足を運んでいただき、育ててもらっている。生涯学習は、たいへん広くて深い。そしてかけがえのない人の豊かな生き方を支えるもの、歴史と文化を未来へつなぎ、心豊かな人を育むまちづくりの柱である。今日は、それぞれ、お考えのところを出し合っていたきたい。</p> <p>会長：この1年を振り返ると、新型コロナウイルスに振り回された1年だったと思う。会議なども、本来は社会教育委員全員で出席するところを代表参加になったり、中止になったりした。県は警報を出し、依然として感染の拡大が続いている状態である。これから本格的な冬を迎えるが、私たちも心して感染拡大防止対応をしていく必要がある。今日は会議に先立ち、社会教育委員が選出した、いいところ10選の中から西箕輪と高遠を視察してきた。第2次生涯学習基本構想については、これまでに生涯学習基本構想審議会でも2回の審議を行ってきた。本日皆様からの提言を賜るところである。生涯学習活動をしていく上で、活力に満ちた魅力ある地域づくりを推進するための指標となるもので、幅広い提言を賜りますようお願いしたい。</p> <p>3 自己紹介 教育委員⇒社会教育委員⇒事務局の順に自己紹介</p> <p>4 会議事項（進行 会長）</p> <p>(1)「第2次伊那市生涯学習基本構想」の策定について (資料に沿って係長から趣旨説明) <意見等> 委員：カタカナ表記は別の表現にした方が分かりやすい言葉があるので、再考が必要である。</p>	

委員：冒頭に「生活水準が向上し」とあるが、GDPなどの経済指標では微々たるものであり、表現に違和感を感じる。

委員：今回の見直しに当たって、現行の構想から消えてしまったところがある。大事なところであるので、残してほしい。

<回答>

事務局：いただいた御意見は、再度事務局で検討を行い、「考え方」をお示ししていきたい。

(2) その他 生涯学習全般について

登内係長から趣旨説明

○社会教育委員イベント等参加報告から

原垣外遺跡発掘調査報告

○公民館活動について

生涯学習課長：公民館活動は、生涯学習の中心的なもの。公民館活動について感じていらっしゃる場所、例えばコロナ禍における公民館活動、いつか何もできない時期があったが、そのようなときにどのように感じられたかなど、公民館活動についてお考えになっていることがあったらお聞かせいただきたい。

社会教育委員：コロナ禍で予定していた活動が出来なくて、館長さん、主事さんとも困っておられた。その中で、西春近では文化祭を各公民館でやろうじゃないかということになった。去年が第70回で、今年開催できなければそこで途切れてしまう、伝統が途切れることになるところだったが、地区の皆さんの芸術品、書道や絵画など展示会ができた。去年は商工祭と一緒にやって集客もかなりあったが、商工祭が中止になった。しかし館長、主事、各分館等の力で2日間開催し、お年寄りから子どもまで参加した。なんとか感染対策をして事業を進めようと尽力された館長、主事に感謝したい。

社会教育委員：公民館に是非やってほしいのは、未就園児とその親御さんの活動である。コロナ禍もあって、こもってしまう親御さんがいる時代。引きこもりにならないようボランティアに、特にシニア世代が是非出てほしい。

教育委員：地域の祭りや文化伝承といった、地域の皆さんが一番身近で肌で感じる生涯学習の拠点が公民館。守り伝えていかなければならないもの、感染対策の配慮をしながら確実にやるものは大事にやっていくというスタンスをとっていかないと、回数を重ねることで出てくる効果がフイになってしまい、ゼロになってしまったものをまた一から積み上げていくことは非常に労力がある。是非そのあたりは地域で、会合もなかなかできないと思うが率先してやっていく勇気も必要。今こそその取捨選択、何を残していくかが大事になっていると思う。

まとめ

会長：生涯学習基本構想は、社会教育委員が毎年検証をやっているところ。全庁にわたりこの構想は練っていただいている。その中で担当する事業ができたのかできないのか、検証した上で社会教育委員から意見を聞き、改善につなげている。今後とも委員の皆さんから御意見を賜りますよう御協力をお願いしたい。